

事務事業名		掛合簡易水道整備事業		所属部	水道局	所属課	工務課			
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	整備G	課長名	飯島 昭			
	施策名	〈15〉上水道の整備		担当者名	今岡 久	電話番号	0854-40-0163			
	目的	対象	市民	意図	安全・安心で安定した水道の供給を受ける。					
	基本事業名	〈041〉水道施設の整備		予算科目	会計	款	大事業	大事業名		
目的	対象	給水区域外の市民	意図	水道が供給できるように整備する。			中事業	中事業名		
					2	0	5	0	7	掛合町建設改良事業
					1	0	5	0	1	掛合簡易水道整備事業

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ )
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 26 年度 ~ 29 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
老朽管の布設替えを行う。 配水管:φ 40mm~φ 150mm L=7,460m 給水管:241箇所 消火栓:20箇所

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	27年度実績(27年度に行った主な活動)		28年度計画(28年度に計画する主な活動)			
		配水管:φ 40mm~φ 150mm L=1,555m 給水管:50箇所 舗装復旧1式		配水管:φ 40mm~φ 150mm L=3,783m 給水管:90箇所 消火栓:13箇所			
	② 活動指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	
	ア 布設替え延長	m		1,580	1,555	3,783	
	イ 老朽管延長	m		5,880	4,325	642	
	ウ						
	エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)
	掛合簡易水道施設 給水区域住民	ア 布設替え延長	m		1,580	1,555	3,783
		イ 老朽管延長	m		5,880	4,325	642
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	
老朽管の布設替えにより安全・安心で安定した水道水の供給を行うとともに、有収率を向上し、経営の安定化に寄与する。	ア 布設替え延長	m		1,580	1,555	3,783	
	イ 有収率	%		84.1	89.6	89.8	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
管路施設整備工事 32,875千円	財源内訳	国庫支出金	千円	16,466	12,929	49,633
給水管改良工事 5,037千円		県支出金	千円			
舗装復旧工事 5,163千円		地方債	千円	39,800	30,800	108,900
事務費 749千円		その他	千円	3,234	0	5,980
		一般財源	千円	0	95	87
	事業費計(A)	千円		59,500	43,824	164,600
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	
		延べ業務時間	時間	320	320	
		人件費計(B)	千円	1,244	1,252	
		トータルコスト(A)+(B)	千円	60,744	45,076	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
他の施設が老朽化する。 給水人口及び世帯数の減少する。	経済比較等し、経済的な材料・手法で設計・施工するよう努めている。	特になし。

事務事業名	掛合簡易水道整備事業	所属部	水道局	所属課	工務課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

## 2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒		
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？			
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？			
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒		
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はあるか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？			
C 効率性	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	老朽管の更新方法はこの手段以外にない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない			
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由	老朽管により漏水事故等の危険性が増大し、安心・安全で安定した供給に影響が出る。
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有			
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	連携できる類似事業がない。		
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由		新技術の導入、建設コストの削減など設計内容の精査を実施しており、これ以上の削減余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
B 有効性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		理由	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由		最小限の人数で対応しているため、削減の余地はない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない			
C 効率性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由		水道使用料で負担しているので、公平である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である			
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
			管路更新により漏水事故等の危険度を低減し、水道水の安定供給が図れる。上水道区域の連結により相互融通が取れるので危機管理対応、水道水の有効活用が図れる。	

## 3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
本年度策定する雲南市水道事業総合整備計画と連携し、今後も引き続き、計画的な老朽管の更新に努める。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。          コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		